

2025年4月15日

一般社団法人日本能率協会  
国立大学法人九州工業大学  
株式会社 Kyutech ARISE

報道関係者各位

【ご取材のお願い】

「2025年の崖」問題に一石 DX 推進力の定性的評価指標を開発  
**九州発「DX 推進力アセスメント」完成 記者発表会**  
～不足する DX 推進人材の育成システム確立を目指す～

**日時**：2025年5月15日（木）13：30～14：30（受付開始 13：00）

**会場**：TKP 博多駅前シティセンター（福岡市博多区博多駅前3丁目-2-1 日本生命博多駅前ビル8階）

一般社団法人日本能率協会（東京都港区芝公園、会長：中村正己、以下：JMA）と国立大学法人九州工業大学（福岡県北九州市、学長：三谷康範、以下：九工大）、株式会社 Kyutech ARISE（福岡県飯塚市、社長：嶺正二郎、以下：Kyutech ARISE）は、2025年5月15日（木）、九州発の「DX 推進力アセスメント」完成記者発表会を開催いたします。昨年締結した三者の包括連携協定に基づく多様な教育プログラムの開発の第一弾として、経済産業省が定めたデジタルスキル標準に準じた「DX 推進力アセスメント」を開発しました。この新ツールを活用することで、DX 推進人材を育成し、企業や社会全体の DX 推進を加速させることを目指します。

企業が DX の取り組みを十分に行わなかった場合、2025 年以降に年間で最大 12 兆円の経済損失が発生し、国際競争力を失うという「2025年の崖」問題に代表されるように、日本企業の IT システムの老朽化や人材不足は深刻です。九州エリアでは、出生率低下や高齢化により、2050 年頃には人口が 2 割減の約 1,000 万人になると試算され、生産年齢人口の減少によって深刻な人手不足が予想されています。

そんななか、企業は DX による生産性向上を図る必要に迫られる一方、DX を推進する人材の不足感は増し、独立行政法人情報処理推進機構の調査では 2023 年度に DX 人材が不足していると回答した企業は 9 割を超える結果となりました。特に、地方では、DX 人材不足が顕著になると考えられ、人材育成の仕組みづくりが急務です。

三者は、このような社会情勢を鑑み、DX 人材育成の重要性から、「DX 推進力アセスメント」の開発に着手しました。開発に当たっては、三者それぞれの強みやノウハウを生かし、脳科学者の茂木健一郎氏による助言も取り入れながら進めてまいりました。この新ツールは、最新のテクノロジーやビジネス環境を反映した内容で設計され、記述式回答を採用し、自身が「DX 推進担当者」になったと仮定し、知識ではなく、受検者の“DX 推進力”を評価するものです。受検者や組織の強み・弱みを明確にして診断後には、JMA と Kyutech ARISE による研修やコンサルティングを実施し、個人および組織全体の知識・スキル強化を支援していきます。

つきましては、報道機関の皆様は「DX 推進力アセスメント」をご覧いただきたく、次項のとおり記者発表会を開催します。

ご多用の折誠に恐縮でございますが、ご取材いただける場合には、3 頁目の申し込みフォームより、事前にお申し込みいただきたく、よろしくお願い申し上げます。締め切りは誠に勝手ながら、会場準備の都合上、2025 年 5 月 13 日（火）までとさせていただきます。

■開催概要 ※当日のプログラム、出席者、登壇者は都合により変更になる場合がございます

- 名 称 : 「DX 推進力アセスメント」完成 記者発表会
- 日 時 : 2025 年 5 月 15 日(木) 13 : 30～14 : 30
- 会 場 : TKP 博多駅前シティセンター カンファレンス 2  
(福岡市博多区博多駅前 3 丁目-2-1 日本生命博多駅前ビル 8 階)
- 出 席 者 : 富浦 渉 (一般社団法人日本能率協会 事業推進本部長)  
安永 卓生 (国立大学法人九州工業大学 理事・副学長)  
嶺 正二郎 (株式会社 Kyutech ARISE 代表取締役兼社長執行役員)
- 内 容 : 13 : 30 ～ 開会挨拶・開発経緯説明 (JMA 富浦)  
13 : 35 ～ アセスメント活用の必要性について (九工大 安永)  
13 : 45 ～ 「DX 推進力アセスメント」機能紹介 (JMA 齋藤)  
13 : 55 ～ 「DX 推進力アセスメント」体験会 (同上)  
14 : 05 ～ 「今後の展望」 (Kyutech ARISE 嶺)  
14 : 10 ～ 質疑応答  
14 : 20 ～ 写真撮影  
14 : 25 ～ 閉会の挨拶

■「DX 推進力アセスメント」の概要

名 称 : DX 推進力アセスメント

開発期間 : 2024 年 8 月～

特 長 : ・設問数 : 6 問  
・想定する回答時間 : 60～90 分程度  
・設問形式 : 記述式回答法

➤経済産業省の「デジタルスキル標準」を包含した上で、産業界で企業変革を支援してきた JMA 独自のノウハウと、最新のテクノロジーやビジネス環境を反映した内容で設計している。

➤受検者が自身が所属する組織の「DX 推進担当者」になったと仮定して、設問に回答する。

➤アセスメントの結果は分かりやすく、「DX による業務改善構想」「ユーザー視点の DX 技術活用」などの 6 つの次元 (ディメンション) で多面的に評価し、受検者や組織の強み・弱み、今後の成長のためのヒントを明確にする。

➤受検後の診断結果に紐づいた JMA および Kyutech ARISE による研修を活用することで、より課題に即した、効果のある個人および組織全体の知識・スキル強化支援が可能となる。

➤ JMA および Kyutech ARISE による、DX・デジタル推進のコンサルティングサポートも可能となる。

➤アセスメントの開発に於いては、脳科学者の茂木健一郎氏にもご助言をいただいている。

## ■申し込み方法

お手数をおかけいたしますが、**5月13日(火) 17:00まで**に下記の申し込みフォームまたはE-mailにて、ご所属やお名前、電話番号を明記いただき、ご連絡くださいますようお願いいたします。

◇申し込みフォーム <https://forms.office.com/r/3g5mMzEN0z>

◇E-mail [jma-pr@kyowa-pr.co.jp](mailto:jma-pr@kyowa-pr.co.jp)



申し込み二次元コード

## ■会場アクセス

TKP 博多駅前シティセンター カンファレンス 2  
福岡市博多区博多駅前 3 丁目-2-1 日本生命博多駅前ビル 8 階  
※JR 鹿児島本線 博多駅 博多口 徒歩 2 分  
※福岡市地下鉄空港線 博多駅 西 21 出口 徒歩 2 分



アクセス情報

## ■協会概要

- 名 称 : 一般社団法人 日本能率協会 ※略称 : JMA (ジェイエムエー)
- 目 的 : 本会は、マネジメントに関する調査及び研究、情報の収集及び提供、人材の育成及び指導等を行うことにより、企業、団体等の経営革新を図り、もって我が国経済の発展、国民生活の向上及び国際社会への貢献に寄与することを目的とする。
- 設 立 : 1942 年(昭和 17 年) 3 月 30 日
- 会 員 数 : 1,309 社 (2024 年 6 月 10 日現在)
- 事 業 内 容 :  
1. マネジメントに関する調査及び研究  
2. マネジメントに関する情報の収集及び提供  
3. マネジメントに関する人材の育成及び指導  
4. マネジメントの高度化に寄与する表彰、資格認定及び普及啓発活動  
5. マネジメント及びマネジメントに関連する技術及び産業振興に関する会議、展示会等の開催  
6. 規格適合に拠るマネジメントシステム及び製品、サービスに係わる第三者認証及び登録業務サービスの提供  
7. 地球温暖化防止にかかわる各種検証及び環境マネジメント支援業務サービスの提供  
8. マネジメントに関する内外関係機関等との交流及び協力  
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業
- 事 業 所 : 東京 (本部、東京都港区芝公園 3 丁目 1 番 22 号)  
大阪 (大阪府大阪市北区梅田 1 丁目 8 番 17 号 大阪第一生命ビルディング 6 階)  
名古屋 (愛知県名古屋市中村区名駅 1 丁目 1 番 4 号 JR セントラルタワーズ 36 階)

### 【報道関係者のお問合せ先】

日本能率協会広報事務局 (共和ピー・アール内) 担当 : 中尾、古瀬  
E-mail : [jma-pr@kyowa-pr.co.jp](mailto:jma-pr@kyowa-pr.co.jp) TEL : 03-6264-3831